

2021年11月吉日

関係者 各位

東京都小学生バレーボール連盟

競技委員長 今泉 武志

審判委員長 及川 千春

きらぼし銀行『夢』カップ
東京都小学生バレーボール交流大会

競技・審判上の注意事項について

今大会でも、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、以下のように対応を考
えました。各会場の大会責任者や審判責任者の判断や指示に従い、柔軟に対応をお願いします。

別途、競技上の注意事項も必ずお読みください。

マスクの使用について

- プレー中の選手は、マスクを外しても良い。外した場合、ネット際の発声は控える。
- 試合中、ベンチスタッフ・控えの選手は、マスクを着用する。チームの発声はチームスタッフの指示のみとし、他は拍手での応援とする。
- 審判員は、マスクを着用する。
ラインジャッジ・点示を行う児童も同様に、マスクを着用し、水分を持参しておくこと。

電子ホイッスルの使用について

飛沫感染防止のため、「電子ホイッスル」を使用します。

- 接続するコートでの使用の場合は、音色に注意するよう、トスの際、チームに伝えます。
- 両チームに聞こえるように、長めにホイッスルをします。
- プレーが止まらない場合は、再ホイッスル、ネットを揺らす等、工夫して、必ず止めます。
- ハンドシグナルを出す際は、何の判定を出しているか、チームにわかりやすいように出します。
左右の持ち替えが必要ならば、臨機応変に対応してください。
- 使用前後の電子ホイッスルは、必ず消毒をします。（記録席にあります。）

※電子ホイッスルの破損・電池切れ等、使用不可となった場合のため、ご自身のホイッスルを持参願います。（試合中もご自身のホイッスルをポケットに入れておくようにしてください。）

試合前後の握手

監督・選手・審判との握手は行わない。

試合前後のあいさつ

ネット付近に駆け寄らず、エンドラインに並んだ状態であいさつをする。

ト ス

必要最低限の会話に留め、握手は行わない。

タイムアウト

- 通常通り、30秒間とします。
- 選手同士が密にならないように、ベンチ前に広がっていても許容します。
- コートのモップがけはチームの判断とします。使用後には持ち手の消毒をしてください。

テクニカルタイムアウト

- 通常通り、30秒間とします。(1, 2セット目は11点。3セット目は、8点。)

インターバル(セット間)

- 通常通り、3分とします。(前のセットのボールデッドから2分30秒でホイッスル)
各セット終了時(エンドラインに整列後)、選手を一旦ベンチに戻します。
選手とベンチスタッフは、各チームでベンチの消毒を行い、各自の荷物を持ち、副審の合図で、コートチェンジをします。
- 選手同士が密にならないように、ベンチ前に広がっていても許容します。
- コートのモップがけはチームの判断としますが、使用後には持ち手の消毒をしてください。

その他

- ① うちわ
 - ・タイムアウト・テクニカルタイムアウト・セット間のみ使用を認める。
- ② ボールペン
 - ・使用者がそれぞれのボールペンを使用してください。
 - 各チームでの準備をお願いします。(監督とチームキャプテンが、サイン時に必要です。)
 - 記録席で貸した場合は、必ず消毒をしてください。
- ③ ラインジャッジ用フラッグ
 - ・各チームで持参をお願いします。
- ④ ボール
 - ・使い捨ての手袋とペーパータオルを使用して、消毒をします。
 - (消毒の担当者やタイミングは、各会場のミーティングで必ず確認をしてください。)
- ⑤ 得点板

- 多数の人が触れるので、使用前後は消毒を行います。

⑥ チームベンチ（消毒の準備は、各チームでお願いしています。）

- ベンチは椅子を3つのみ。控えの選手は間隔を空けて待機します。

今大会では、ウォームアップエリアを設けません。ベンチの横から間隔を空けて待機します。

控えの選手が、ベンチの延長線から前に出ないよう、主審・副審は、コントロールをします。

⑦ 主審・副審・記録員は、審判台、記録席（机・椅子）の消毒を毎試合終了後、行ってください。

競技・審判運営に関して、何かお気づきのことがございましたら、大会前は、競技・審判各委員長に、お問い合わせください。大会当日は、当日の会場責任者の指示に従ってください。